



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和5年9月15日(金)		岐阜県発表資料	
担当課	担当係	担当者	電話番号
環境生活政策課	生物多様性企画監	細野	内線2920 直通058-272-8231 FAX 058-278-2605

クマ対策講座「クマを知る」を開催します（参加者募集）

県と岐阜県野生動物管理推進センターの共催でクマ対策をテーマにした講座を県民の方を対象に開催します。

この講座は、7月にツキノワグマの人身被害が発生したことから、クマ被害の一層の警戒が必要となる秋に向けて、「クマに出会わない」、「万が一出会った時の対策」を周知するため開催するもので、広く、県民の皆様のご参加をお待ちしております。

記

- 日 時 令和5年10月10日(火) 14:00～15:45
- 会 場 飛騨総合庁舎大会議室（高山市上岡本町7-468）
- 内 容 クマの生態解説・遭遇防止のポイント及び遭遇時の対応
(講師：^{ひがし}東出大志氏 石川県立大学生物資源環境学部講師)
県内のクマの目撃情報の現状解説等
(講師：環境生活政策課職員)

4 定 員 100名(先着順)

5 受講料 無料

6 申込方法 右の2次元バーコードから



7 申込締切 令和5年10月5日(木) 17:00

8 問合せ先 環境生活政策課生物多様性係（電話：058-272-8231）

【講師紹介】

東出 大志 氏

2013年新潟大学大学院自然科学研究科博士（学術）取得。

早稲田大学人間科学学術院、兵庫県立大学自然・環境科学研究所、岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センターを経て、2023年4月から現職。

ツキノワグマやイノシシなどの大型哺乳類を中心に、野生動物の生息状況や生態に関する研究が専門。クマの推定生息数に疑問を抱き、博士課程では自動撮影カメラを用いた新たな個体識別調査手法を考案。

これまでに岩手県や埼玉県、富山県、岐阜県をフィールドにクマの研究を行ってきた。



【岐阜県野生動物管理推進センターの概要】

1 開設日

令和4年4月1日

2 開設場所

岐阜大学構内

3 目的

県及び岐阜大学が共同で野生動物の管理を推進するためのシンクタンク組織を設置することにより、生物多様性の保全の観点から野生動物による被害への対策を強化し、もって地域課題の解決と豊かな地域社会の創出に貢献することを目的とする。

4 体制

